

# あとがき

## 嵯峨 十郎

### 借金大国！戦後最大か

相も変わらず税収で賄えない歳出を毎年国債に頼り雪だるまのごとく借金が増える現実。

先進国ドイツは70年前の第二次世界大戦で日本と同様に敗戦国であったが赤字国債は発行しなくてもよくなり、財政健全化を果たした。国が抱える国債と政府短期証券や借入金の残高は今年3月末には1144兆円となる。生まれてくる子供が20歳になるまでに国と地方の債務残高を半減する年間計画を5年先から帳尻をあわずと先送りせず、毎年歳出の約4分の1(25%)を占める公債費(国の国債などの利子及び元本)を「国債債務消費税」の名目で税率10%とし

て約26兆円を確保し利払い費に10兆円、元本繰り入れに16兆円を国際水準である日本の債務残高がGDP比率100%に成るまで毎年税率を変えず続ける。30年続ければ国債残高は480兆円減り目的達成が出来る。

毎年税収などで入る歳入の範囲内で歳出全体を賄う。そうすることで借金に頼る過去の政治家責任も問えず、「国債債務消費税」を増やさない仕組みも出来て政治家への評価も変わり必要な出費(はらまき)も無くなり国の健全財政への道も開く。

本年度も国債費は対前年度より2兆5536億円増え25兆8238億円と増え続ける。年間1兆円の割合で増え続けるから社会保障費

の歳出削減をしないと財政再建が出来ないから消費税を引き上げるでは論外。政治家、官僚、学者、メディアが毎年増える国債費支払いの話題には何故か触れない。

世界的にも優秀と評判の日本の官僚と日本の総理を選ぶ衆議院議員475名がいながら毎年40兆円程の国債を毎年発行し続けても平然と出来る体制は薬物中毒に他ならない。

年金積立金給付債務が年金資産を上回ると給付を削り、あらゆる年金を含めた個人一人の月額25万円以上の支払はしない、毎年1兆円増

える受益者負担5千万、国費僅か5千万だ。70歳以上の医療費自己負担3割は赤字であれば当然の話で歳出に見合う法人負担と個人所得税を引き上げれば良い事だ。

毎年40兆円も借金し続け年度予算を決めるなら官僚と政治家に誰でもなれる。過去から積み上げた千兆円の支払いである毎年の国債費は別途として、5年後からと言わず明日から税収な

どの国家収入の範囲内で歳出税の分配を抑える為にも原点から見直さないと、この国はよみがえらない。

### SPRING 春号

定価 520円  
平成27年3月20日発行  
◎発行人 稲井捨信  
◎企画編集 (株)県勢調査会  
◎購読販売 雑誌更紗販売係  
TEL(0776)21-6812  
FAX(0776)21-7571  
編集長 嵯峨十郎  
副編集長 草由紀  
書記 関本

読者・広告主の皆様へ  
本誌では上記スタッフ以外の  
広告、購読、営業活動は行いま  
せん。雑誌「県勢公論」「更紗」と偽り  
お伺いする者がおりますので  
ご注意ください。広告、協賛等は  
当社までご一報下さい。

購読を含む年会費 ￥20,000  
口座名 (株)県勢調査会  
金融機関 福井銀行経田支店  
普通口座 0031657

記事・写真・イラスト等の  
無断転写を禁じます。◎

### 県内の情報掌握一筋実績と信頼の39年

## (株)県勢調査会

〒910-0015 福井市二の宮1丁目6-3  
☎(0776)21-6812 FAX(0776)21-7571  
<http://www.kensei-fukui.jp>

慎重で確実な情報が信頼を得る。当社は年間契約で相談事を承っております。特に、政治家・経済人・役人・各種組織団体の戦略、選挙情報、人柄、人脈、思想など当社のデータを駆使し、専門家とともに秘密厳守で対応します。